⚾下松工業硬式野球部通信⚾

令和５年 12 月 29 日
【第 22 号】
文責　河野

☆2 年目の内野の黒土整備を実施

今年も練習と並行し、年末年始にかけてグラウンドの**内野の黒土整備及び整地作業**を実施しています。**良い環境で練習ができたことへの感謝、来年の躍進に向けての決意**を込め、選手・スタッフが手作業で行っています。大事な「聖地」を自分たちの手で丁寧に作り上げる作業は、貴重な経験です。**トレーニングにもなりますし、「地道に丁寧に取り組む能力」「勤労・奉仕の精神」「物・道具や人を大切にする心」などが身についてくれることを期待しています。**

野球部後援会や OB 会、父母会をはじめ本校野球部を応援してくださる全ての方のおかげで黒土の整備ができました。本当にありがとうございました。

【左】現状の黒土を、**スコップを用いて約五㎝地道に掘り返していく。**広大な面積があり、かなりの労力と根気を要する作業。少し深めに掘り返すことで、昨年よりも下の真砂土と混ぜることを目的としている。**色は薄くなるが、よりやわらかく性能の良い内野を目指したい。**

【左上】選手が手作業で掘り起こした内野と、運ばれてきた新しい黒土の山。
【右上】新しい黒土の山をスコップ、一輪車などを使って撒いたあとのようす。この作業も一苦労で、選手は力を振り絞り協力し、なるべく均等に撒ききった。その後、**耕運機と整備車を使ってひたすら混ぜ込み、均等にする作業**に移っており、年末年始をはさみ、更に整地と点圧の作業を行う予定。あともう一息！！

☆最近のトレーニングのようす　～恒例・花岡八幡宮 階段トレーニング～

先日、**花岡八幡宮(下松市)で階段トレーニング**を実施しました。階段下の公園では、体幹トレーニングと上半身トレーニングを並行して行い、地元・下松市内で身も心も鍛えられました。

【右】来年度の躍進に向け願いを込めて…
八幡様の前の階段を、**野球の勝ち試合で取るべきアウト「27out」**にかけ、**「27 本」タイム設定つき**で走りました。

・父母会の皆様に炊き出しをしていただきました！

12 月 23 日、花岡八幡宮の階段トレーニングのあと、父母会の皆様にカレーの炊き出しをしていただきました。選手は**おいしいカレーをたくさん食べていました。食べて体を大きくすることも大事なトレーニングのひとつ**です。現在、練習中にお米を炊いて一人一合強食べる「食トレ」も実施していますが、ぜひ**食べることを習慣化**してほしいものです。

父母会の皆様、お忙しい中どうもありがとうございました。

◎2023 年を終えるにあたり…

今シーズン、公式戦は２回戦止まり、練習試合でも負けが続き本校野球部にとっては苦しいシーズンとなり悔しい思いを数多くしました。**選手たちは来年こそは「下剋上を成し遂げ、上位進出する！」「活躍する選手になる！」**と意気込んでくれているはずです。

『新年、初日の出に手を合わせ、決意や願いを祈る風習が日本にはある。ものごとの初めに誓いを立てることは大事なことで、決して悪いことではない。

でもその前に、大晦日に沈んでゆく夕日に手を合わせ、この１年間に感謝しなさい。感謝の気持ちを持つことで大願は成就する。』

― 突然ですが、高校時代の恩師が、年内最後のミーティングで部員にこのような話しをされていたことが私は印象に残っています。確かに、野球の結果や内容だけ見れば、2023 年は本校野球部のチーム・選手にとって満足できるものではありませんでした。しかし、**色々な方々の応援や支援があったからこそ、１年間高校野球に打ち込むことができました。選手・スタッフ共々、まずは応援し支援してくださった全ての方への感謝の気持ちを持って、その上で心機一転、来年の躍進を誓い精進して参ろうと思います。**

今年も本校野球部の応援・支援をしていただき、誠にありがとうございました。引き続き、来年もどうぞよろしくお願いいたします。